

2022（令和4）年度釧路市立博物館年報（2022年4月～2023年3月）

1. 所在地

北海道釧路市春湖台1番7号 電話0154-41-5809

Fax 0154-42-6000 museum@city.kushiro.lg.jp

2. 運営

(1) 職員（2023年3月1日現在）

館長	松本 敦
学芸主幹〔産業・地質〕	石川 孝織
館長補佐	中谷 洋之
副主幹	高橋 勇人
学芸専門員〔昆虫〕	土屋 慶丞
学芸専門員〔植物〕	加藤 ゆき恵
主査〔魚・両生類〕	野本 和宏
主査〔考古〕	澤田 恭平
主査〔鳥・哺乳類〕	貞國 利夫
主査〔アイヌ・歴史〕	城石 梨奈
主任	黒坂 之美子
主任〔歴史〕	戸田 恭司
主事	伊藤 友香

(2) 予算（2022（令和4）年度予算現額）

文化財保護費	1,516千円
埋蔵文化財調査センター管理運営費	507千円
北斗遺跡施設管理費	6,049千円
博物館管理運営費	21,238千円
資料収集整備費	71千円
施設整備費	9,694千円
自然観察会等教育普及活動費	2,084千円
調査研究費	525千円
特別展「私の博物館」開催費	123千円
博物館常設展示更新事業費	893千円
博物館交流提携事業費	600千円
アイヌ政策推進交付金事業費	1,608千円
新型コロナウイルス感染症対応	
地方創生臨時交付金事業費	264千円

3. 刊行物

釧路市立博物館館報：1952年創刊、2023年3月にNo.431を発行（A4版、12ページ、年2回刊行）

釧路市立博物館紀要：1972年創刊、2023年3月に第41輯を発行（A4版、60ページ、年1回刊行）

『工場と地域 十條製紙・日本製紙釧路工場とともに』石川 孝織 編著、2023年3月発行（A4版、72ページ）

『リムセヤン・ウポポヤン～受け継がれる道東アイヌの歌と踊り～』城石 梨奈 編著、2023年1月発行（A5版、20ページ、無償配布）

4. 助成・支援・賞を受けた事業・研究

- ・アイヌ政策推進交付金：釧路市立博物館アイヌ文化展示コーナー強化事業
- ・特定非営利活動法人西日本自然史系博物館ネットワーク「日比自然史基金」：巡回企画展（仮）「北海道のオサムシ」に展示するオサムシ拡大模型の製作

5. 学芸員の社会活動等

5-1. 外部委員等

- 〈石川孝織〉
全国石炭産業関連博物館等研修交流会 会長
鶴居村教育委員会 簡易軌道アドバイザー
鉄道友の会 島秀夫記念優秀著作賞 選考委員
〈加藤ゆき恵〉
釧路湿原自然再生協議会 委員（湿原再生小委員会、森林再生小委員会）
根室市文化財調査委員会 専門員
植生学会 運営委員、編集委員
すげの会ホームページ担当幹事
モニタリングサイト1000 陸水域調査 湿原分科会委員、霧多布湿原サイト代表
北海道フラワーソフ 2022 地域アドバイザー
北海道博物館協会学芸職員部会 役員
〈野本和宏〉
釧路国際ウェットランドセンター技術委員
釧路湿原自然再生協議会 委員（河川環境再生小委員会、湿原再生小委員会、地域づくり小委員会）
〈澤田恭平〉
指定文化財管理（文化財パトロール）における文化財調査員
〈貞國利夫〉
釧路湿原自然再生協議会 委員（再生普及小委員会）
NPO 法人タンチョウ保護研究グループ運営委員
釧路総合振興局道営農業農村整備事業等環境情報協議会 委員
〈城石梨奈〉
北海道大学アイヌ・先住民研究センター 客員研究員
（公財）アイヌ民族文化財団「アイヌ生活文化再現マニュアル作成事業」企画委員
（公財）アイヌ民族文化財団「事業運営委員会」委員
（公財）アイヌ民族文化財団 アイヌ文化活動アドバイザー
国立アイヌ民族博物館「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク（プンカラ）」運営委員会 委員
〈共通〉
九州大学比較社会文化研究院 共同研究員
（石川・土屋・加藤・野本・貞國）

5-2. 外部協力

〈石川孝織〉

台湾炭鉱博物館(新平溪煤礦博物園區)「台日礦業文化路国際交流検討会議」講演(オンライン)

鹿之谷ゼミナール「地図資料から夕張の炭鉱の歴史などを見る」講演

令和4年度てしかが観光塾『行きたいまちへ、生きたいまちへ。』講座「文化のサステナビリティ」担当

元町青年団「つなぐ道完成お披露目ステージ」石炭列車に関する講演

おたのしげギャラリー「鉄道写真展『道産子列車の旅路』」トークショー出演

日本郵便(株)釧路地区連絡会「釧路～白糠開通120周年」「根室本線全通100周年」「釧網本線90周年」企画協力、小型印デザイン原案作成・監修、解説執筆(2021～2022年)

釧路開発建設部・釧路観光コンベンション協会「わくわくインフラツアー」協力

〈土屋慶丞〉

博物館実習受入 主務

標茶町博物館「チョウのハネ標本をつくろう」講師

鶴居村「クワガタムシの樹脂封入標本づくり in 鶴居」講師

〈加藤ゆき恵〉

第33期(2022年度)プロ・ナトゥーラ・ファンド助成「北海道根釧地域の湿原における植物相・植生・環境の特異性解明と保全への提案」(根室半島自然史研究グループ、代表者:北海道大学富士田裕子)研究グループ構成員

九州大学比較社会文化研究院 研究協力 主務

国立科学博物館 S-Net データ提供 主務

霧多布湿原センター(共催行事)「ハーバリウム霧多布」日本郵便(株)北海道支社フレーム切手「釧路 春採湖の花～湖畔を彩る可憐な野草たち～」監修・写真提供・解説執筆

〈野本和宏〉

釧路湿原自然再生事業 調査協力

第46回北海道学芸職員部会研修会「博物館におけるGIS活用事例～天然記念物キタサンショウウオ保護への活用」講師

北海道生物多様性ダイアログ第6回「再生可能エネルギーと生物多様性の両立」(主催:北海道等)講師

〈澤田恭平〉

北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室「北の縄文展2022in 釧路・網走」講師

標茶町教育委員会 虹別調査協力

釧路学教養講座 講師

〈貞國利夫〉

釧路湿原こどもレンジャーイベント 講師

釧路湿原パークボランティア養成講座 講師

釧路湿原ボランティアレンジャー講座 講師

釧路消費者協会講座 講師

NPO 法人タンチョウ保護研究グループ「タンチョウカウント調査」協力

釧路管内オジロワシ繁殖調査 協力

釧路管内オジロワシ・オオワシ越冬調査 統括

〈城石梨奈〉

絵手紙路の会勉強会 講師

釧路教育研究センター令和4年度研修講座「釧路市の教育～採用2年目研修会～」講師

釧路市2022年度(令和4年度)新採用(後期)研修「話し方・伝え方について(パネルディスカッション)」パネラー

(公財)アイヌ民族文化財団「令和4年度アイヌ文化普及啓発セミナー」(札幌・東京)講師

釧路家庭生活カウンセラークラブ例会 講師

釧路市立美術館アートギャラリー協会研修講座 講師

釧路アイヌ文化懇話会例会 講師

北海道教育大学釧路校 非常勤講師「地域文化論Ⅲ(アイヌ語・アイヌ文化)」

科研費・基盤研究(C)「近代日本におけるアイヌ民族の〈社会への参画〉の歴史に関する基礎的研究」(課題番号:20K00952、研究代表者:北海道博物館アイヌ民族文化研究センター 小川正人、2020-2023年度)研究協力者

釧路市教育委員会編(2023)「アイヌ文化学習テキスト」分担執筆

カナダ・バーナビー市釧路公園内の記念碑再整備事業 協力

〈戸田恭司〉

バスから釧路の街を考える会 まちなみ散策 講師

生涯学習まちづくり講座 講師

〈共通〉

博物館実習受け入れ:全学芸員 2022年度:5名

市立北陽高校フィールド制授業講師:全学芸員

釧路新聞社「郷土博物誌」連載 執筆:全学芸員

北日本広告社 WEEKLY Fit PRESS「博物館学芸員のとっておき話」連載・執筆:全学芸員

温根内ビジターセンター観察会 講師:加藤・貞國

春採湖調査会 協力:加藤・野本・貞國

国立科学博物館サイエンスミュージアムネット(S-Net) 標本情報データ提供:加藤・土屋

科研費・学術変革領域研究(A)「ゆらぎの場としての水循環システムの動態的解明による水共生学の創生」(課題番号:JP21H05177、研究代表者:九州大学 荒谷邦雄、2021-2025年度)研究分担者:石川・土屋・加藤・野本・貞國

5-3. 出前授業等講師(小学校～高専)

興津小：戸田／釧路小：土屋・加藤・貞國／光陽小：戸田／湖畔小：城石／昭和小：城石／城山小：石川・加藤・貞國／知方学小：澤田／中央小：戸田／遠矢小：澤田／附属義務教育学校前期課程：澤田・城石／別保小：澤田／共栄中：加藤・城石／春採中：戸田

5-4. 研究発表等

〈石川孝織〉

石川孝織編著(2023) 工場と地域 十條製紙・日本製紙釧路工場とともに. 釧路市立博物館. 〈土屋慶丞〉

荒谷邦雄・土屋慶丞(2023) マグソクワガタ(甲虫目：クワガタムシ科)の道東からの新記録. 釧路市立博物館館報, 431: 6.

土屋慶丞・生方秀紀・高橋優花(2023) 標茶町ニツ山の昆虫相への森林管理変遷の影響(1) - 蜻蛉目・鱗翅目(チョウ類) -. 標茶町博物館紀要, 4: 1 - 31.

土屋慶丞・篠原明彦(2023) 飯島一雄氏寄贈 北海道東部産ハバチ類標本目録 - 膜翅目ヒラタハバチ科・コンボウハバチ科・ハバチ科 -. 釧路市立博物館紀要, 41: 19 - 23.

土屋慶丞・篠原明彦(2023) 飯島一雄氏寄贈 北海道東部産キバチ類標本目録 - 膜翅目キバチ科・クビナガキバチ科. 釧路市立博物館紀要, 41: 25 - 26.

〈加藤ゆき恵〉

加藤ゆき恵・深津恵太・高嶋八千代・内田暁友・持田 誠・松下(宮野) 和江(2023) 北海道東部別海町金均等周辺湿原の維管束植物相(第一報). 釧路市立博物館紀要, 41: 11-17.

加藤ゆき恵・苅部治紀(2023) 釧路湿原達古武湖付近の小沼で絶滅危惧植物ヒンジモ *Lemna trisulca* L.(サトイモ科)を確認. 釧路市立博物館館報, 431: 7.

金子和広・富士田裕子・横地 穰・加藤ゆき恵・井上京(2022) 北海道石狩泥炭地に残存する乾燥化した小規模湿地での導水が地下水位と植生に与える影響. 植生学会誌, 39: 31-41.

矢野興一・首藤光太郎・加藤ゆき恵・池田 博(2022) 北海道大学陸上植物標本庫(SAPS)に収蔵されている、秋山茂雄によって記載されたスゲ属(カヤツリグサ科)のレクトタイプ選定(1). 植物研究雑誌, 97: 156-166.

加藤ゆき恵(2022) 国後島植物探訪記. 環オホーツクの環境と歴史第5号, pp. 19-32. サッポロ堂書店, 札幌.

加藤ゆき恵・富士田裕子(2023) 道東湿原めぐり. 愛

しの生態系:研究者とまもる「陸の豊かさ」, pp. 128-135. 文一総合出版, 東京.

加藤ゆき恵・藤村善安(2023) 植生調査. シリーズ〈水辺に暮らすSDGs〉3 水辺を守る—湿地の保全管理と再生—, pp. 69-71. 朝倉書店, 東京.

金子和広・加藤ゆき恵・富士田裕子(2022) 北海道根室半島に位置する齒舞湿原の維管束植物相とその希少性評価(口頭発表). 植生学会第27回大会. 〈野本和宏〉

野本和宏・照井滋晴・中野文絵・森百合恵(2022) 釧路国際ウェットランドセンター技術委員会の活動について～天然記念物キタサンショウウオの生息適地マップ作成と保護管理での活用. 日本湿地学会第14回(2022年度) 釧路大会 ポスター発表

Mishina,T.,Nomoto,K.,Machida,Y.,Hariu,T. & Watanabe,K.2022.Origin of scarlet gynogenetic triploid *Carassius* fish: Implications for conservation of the sexual-gynogenetic complex. PLOS ONE, <https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0276390>

野本和宏・上畑勇騎・竹澤歩人・小泉尚也・照井滋晴・深津恵太・針生勤・岩瀬晴夫(2022) 市民が進める釧路湿原の自然再生. 富士フィルム・グリーンファンダ「グリーンレター」No.44. 4-7.

照井滋晴・秋山吉寛・野本和宏(2022) キタサンショウウオの移転事業後の長期モニタリングの結果と移転の留意点. 野生生物と社会, 10. 27-34.

野本和宏編(2022) シンポジウム「キタさんトーク～発見!氷河期の小さなサバイバー」 釧路市立博物館館報, 430: 3-7.

〈澤田恭平〉

澤田恭平・猪熊樹人(2023) 根室市ベニケムイ堅穴群の亀ヶ岡式土器について -北構コレクション資料-. 根室市歴史と自然の資料館紀要, 35: 37-40.

〈城石梨奈〉

城石梨奈(2022) 当館所蔵のチップ(アイヌの丸木舟), 釧路市立博物館館報, 430: 8.

城石梨奈(2023) 釧路市立博物館アイヌ文化映像展示コーナー「メナスクルミンタラ(道東アイヌの広場)」映像コンテンツ「釧路アイヌのまつり」企画編集

城石梨奈(2023) 北海道の郷土研究と博物館～昭和初期を中心に～, 北海道立北方民族博物館友の会季刊誌 arctic circle, 126: 4-9.

城石梨奈編著(2023) リムセヤン・ウポポヤン～受け継がれる道東アイヌの歌と踊り～. 釧路市立博物館.

〈戸田恭司〉

小棚木幸子・戸田恭司(2023) 戦時下の暮らしを伝えるある市民の活動. 釧路市立博物館紀要, 41:27-30.

6. 資料収集 収蔵資料状況[新収蔵資料数]
(2023年3月末現在)

区分	2021年度 までの累計	2022年度	合計
人文科学	48,681	66	48,747
自然科学	111,228	204	111,432
美術工芸	215	0	215
合計	160,124	270	160,394

7. 各種事業

〈企画展等〉

4月16日～7月3日	釧路湿原いきもの展「シベリアン・サラマンダー～氷河期の小さなサバイバー～」	6,698
7月9日～10月16日	湿原の王国・道東	10,526
9月17日～10月29日	北の縄文展 2022 in 釧路	4,648
10月22日～1月22日	リムセヤン・ウポポヤン～受け継がれる道東アイヌの歌と踊り～	4,202
1月28日～2月26日	第28回タンチョウイラスト展	1,383
1月28日～5月7日	炭鉱と、港と～釧路臨港鉄道・太平洋石炭販売輸送臨港線の軌跡～	4,208
1月28日～5月7日	遠藤理子石炭列車イラスト展「面影」	4,208
3月4日～4月16日	特別天然記念物指定70周年記念事業 巡回展「タンチョウとマリモのパネル展」	2,733

[ミニ展示]

3月12日～5月29日	新着資料ミニ展示「人面蛾～ヨーロッパメンガタズメが来るまでの道～」
9月10日～5月7日	新着資料ミニ展示「国鉄型気動車 キハ40」

[サテライト展示]

5月11日～5月31日	カモにも事情がありまして [釧路空港ビル 2階出発ロビー]
7月27日～9月5日	まちなか企画展「さつもん時代のあれやこれ」 [釧路市子ども遊学館・港文館・釧路武佐郵便局・イオンモール釧路昭和内郵便局・釧路市湿原展望台・釧路市立博物館・史跡北斗遺跡展示館]
8月1日～9月30日	釧路市100周年記念『100年の歴史を超えて』 [イオンモール釧路昭和内郵便局・釧路中央郵便局・釧路西郵便局]
10月15日～12月28日	尺別駅と直別駅 [ルート38音別館おんぼーと]
2月2日～2月28日	湿原の王国・道東 [別海町図書館エントランスホール]

[イオンモール釧路昭和のパネル展]

3月3日～4月3日	紙面で振り返る戦後・釧路
4月6日～5月8日	カモにも事情がありまして・・・～餌から恋の三角関係まで～
5月11日～6月5日	シベリアン・サラマンダー～氷河期の小さなサバイバー～
6月8日～7月31日	釧路の昆虫
8月3日～9月30日	湿原の王国・風景編
10月6日～11月30日	さつもん時代のあれやこれ and 北の縄文展 2022 in 釧路
12月2日～1月31日	あなたとカラスのおつきあい
2月3日～3月31日	炭鉱と、港と～釧路臨港鉄道・太平洋石炭販売輸送臨港線の軌跡～

<講演会> (※事前申込・抽選 #事前申込・先着)

7月3日	シンポジウム「キタさんトーク～発見!氷河期の小さなサバイバー」	# 50
9月17日・10月29日	「北の縄文展 2022 in 釧路」参加市町村学芸員によるフロアトーク	30
10月15日	縄文セミナー in 釧路	# 35
10月22日	講演会「十條製紙・日本製紙釧路工場の話聞く会《しごと編》」	#中止

11月20日	講演会「十條製紙・日本製紙釧路工場の話聞く会《くらし編》	# 46
1月14日	映像上映と古式舞踊のお話会「アイヌの古式舞踊—釧路地方篇」	# 45
3月12日	臨港鉄道の話聞く会	# 70
3月25日	特別天然記念物指定70周年記念事業「タンチョウ・マリモ講演会」	61
<観察会・体験講座> (※事前申込・抽選 #事前申込・先着)		
4月16日・17日	展示解説「ようこそ釧路へ」	# 51
4月17日～11月20日	春採湖畔探鳥会	141
	計7回(うち1回雨天中止)	
5月1日	竪穴住居で屋根ふき体験	31
5月3日～5日	博物館で遊ぼう	330
5月21日～9月17日	春採湖畔草花ウォッチング	79
	計5回(うち1回感染症対策のため中止)	
5月29日	初夏の探鳥会	30
6月11日～9月10日	しらべてみよう春採湖の昆虫	27
	計3回	
6月12日・8月28日 (6月は雨天中止)	歴史探訪会「まちなみ散歩」	8
6月19日	山花サイクリングロード探鳥会	26
6月19日	ミュージアム・コンサート「秋葉令奈×橋本菜津美」	34
7月1日～7月23日	釧路湿原の鳥しらべ隊2022	※ 21
	計4回	
7月2日	夏の夕暮れ探鳥会	18
7月9日	春採湖汽水のいきもの観察会	# 中止
7月27日～8月31日	常設展示探検 はっくんからのちょうせんじょう「展示室で“くしろのひみつ”をさがせ!」	758
7月30日	夏休みイベント in イオンモール釧路昭和	27
7月30日・8月6日	クワガタムシの樹脂封入標本づくり	※ 66
7月31日	ヤチボウズ大作戦! 2022 夏	12
8月7日	観察会「春採湖ジオツアー」～湖の成り立ちと湖底に秘められた巨大津波の痕跡!～	# 37
8月11日	山の日にお供え山にのぼろう	51
8月20日	史跡探訪会「北斗遺跡と古代のくらし」	10
8月27日	霧多布湿原観察会2022 晩夏	※ 8
10月7日	現場で学ぶ「石炭基礎講座」	※ 17
10月2日・9日	第33回博物館まつり(友の会主催)	159
11月15日	アイヌ木彫体験講座「木刀模様彫刻」〈藤戸 康平氏〉	※ 10
12月10日	「アイヌ古式舞踊公演 @ 博物館」〈阿寒アイヌ民族文化保存会〉	# 33
12月25日	おそなえもちをつくろう(友の会主催)	# 43
2月4日	秋葉令奈&半熟 BLOOD ミュージアムコンサート「黒いダイヤの輝き」	30
2月18日	冬のいきもの観察会	21

8. 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症に対する博物館の対応(2022年4月～2023年3月)

・中止した行事

春採湖畔草花ウォッチング 8月20日

・実施した感染対策等

手指消毒液の設置、ソーシャルディスタンスの表示、消毒・清掃・換気の実施、行事受付方法の変更、受付での検温の実施、来館者の緊急連絡先記入(11月3日まで)、マスク等着用をお願い(3月12日まで)



9. 博物館利用状況（月別入館者）

月	開館日数	個人（有料）					団体（有料）					有料入館者	無料入館者	総数	うち外国人入館者
		大人	高校生	小中学生	55パス	計	大人	高校生	小中学生	55パス	計				
4月	26	819	11	143	3	976	15	0	0	0	15	991	663	1,654	0
5月	27	1,542	28	231	11	1,812	109	0	0	0	109	1,921	1,457	3,378	5
6月	26	1,099	10	95	6	1,210	33	0	52	0	85	1,295	745	2,040	0
7月	27	1,261	13	182	14	1,470	56	0	18	0	74	1,544	1,439	2,983	0
8月	26	2,329	54	419	11	2,813	7	18	0	0	25	2,838	1,346	4,184	3
9月	26	1,605	10	129	4	1,748	16	0	49	0	65	1,813	1,216	3,029	4
10月	26	1,266	8	72	11	1,357	69	24	124	0	217	1,574	1,400	2,974	0
11月	25	713	15	64	1	793	17	0	38	0	55	848	637	1,485	19
12月	23	418	7	41	1	467	16	0	85	0	101	568	539	1,107	49
1月	23	546	13	85	2	646	0	24	0	0	24	670	444	1,114	27
2月	22	753	14	38	6	811	0	0	0	0	0	811	437	1,248	37
3月	26	888	32	114	1	1,035	42	0	0	0	42	1,077	792	1,869	40
合計	303	13,239	215	1,613	71	15,138	380	66	366	0	812	15,950	11,115	27,065	184
前年度比	0	4,975	47	503	11	5,536	192	8	90	0	290	5,826	964	6,790	129